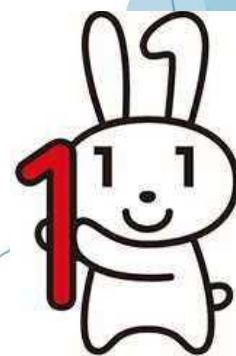


# 出入国在留管理庁在留申請オンラインシステムの API仕様公開に係る説明会（第2回）目次

1. システム概要図
2. 全体スケジュール
3. マイナポータル経由での申請連携イメージ
4. 確定版申請項目CSVファイルの説明
5. マイナポータルAPI仕様
6. テストスケジュール等について



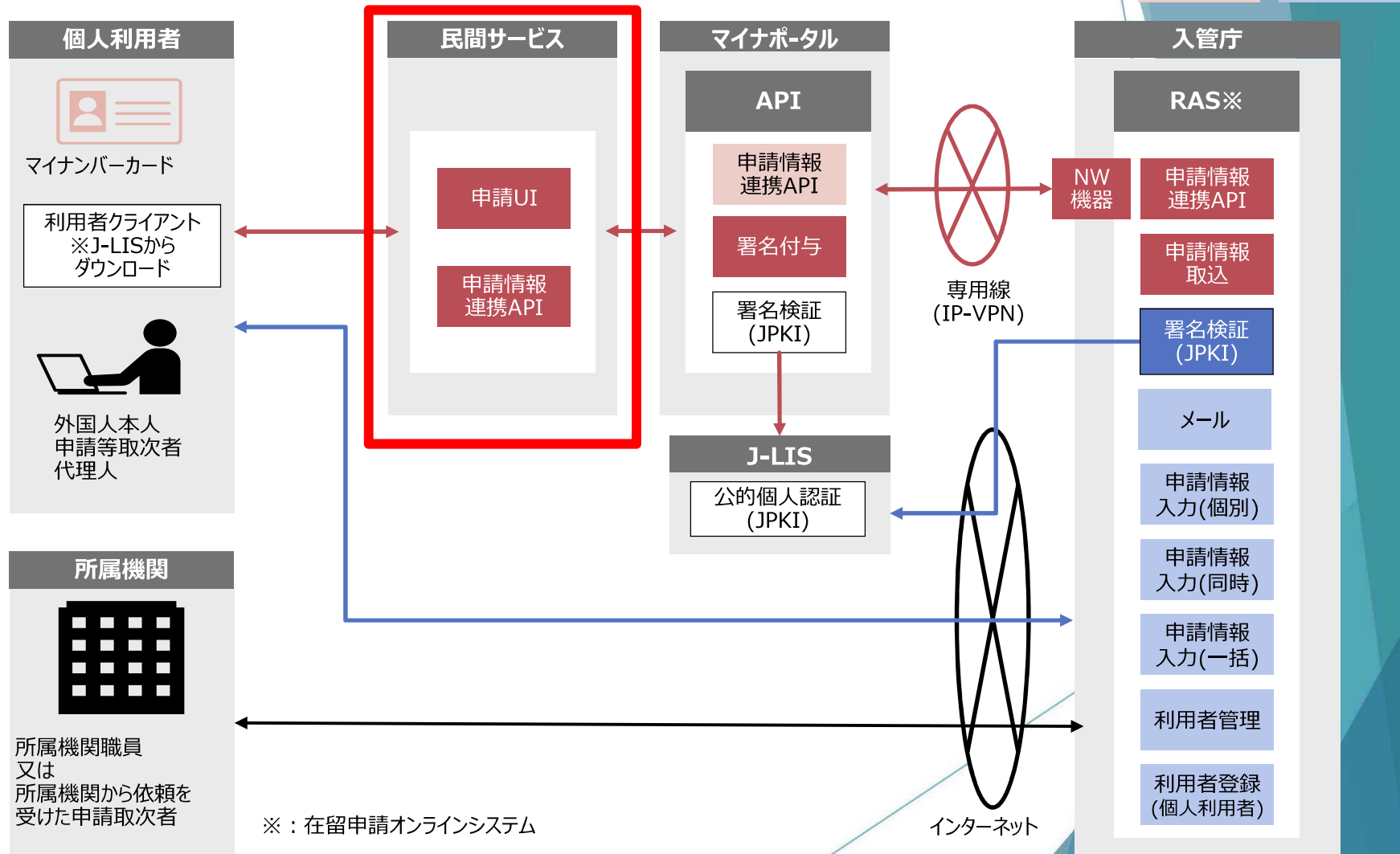
在留申請オンラインシステム  
PRキャラクター  
らすっぴ



マイナンバー  
PRキャラクター  
マイナちゃん

# 1. システム概要図

- ・在留申請オンラインシステム(RAS)の対象利用者を個人利用者にも拡大
- ・申請ルートは①マイナポータル経由申請、②RAS直接申請の2種類



## 2. 全体スケジュール

- ・12月20日現在、RASとマイナポータル間の連携I/F仕様について確定し、また、マイナポータルの民間サービス向けI/F公開が可能となった。
- ・RASの個人利用開始は令和4年度3月末を予定しており、同タイミングから民間サービス経由の申請についても受理できるように進行中。

マイナポRAS間で  
共同で進める項目

項目	No	作業項目	担当	令和3(2021)年度						
				10	11	12	1	2	3	
マイナポータル 経由申請	1	マイルストーン	-	▲ OSS-RAS間 連携I/F確定	▲ 民間サービス向RAS 申請項目CSV(ドラフト版) 公開	▲ 民間サービス向けマイナポータル申請API 仕様及びRAS申請項目CSV(確定 版)公開				
	2	民間サービス				民間サービス開発				サービス 開始
	3	マイナポータル	NTT- DATA	民間サービスI/F (ドラフト版)	民間サービスI/F (確定版)	連携テスト調整	連動・システム テスト (評価環境)			本番 稼動
	4	RAS (マイナポータル 対応)	日立			疎通 確認	※テストについては後述			
RAS 直接申請	6	RAS	日立	開発	結合テスト	連動・システムテスト・受入テスト			本番 稼動	

### 3. マイナポータル経由での申請連携イメージ

・マイナポータル経由での申請は、以下の6つの申請種別に対応する。

＜対象申請種別＞ 各申請ごとに在留資格等に応じた申請項目CSVを作成の上、マイナポータルを経由して申請する

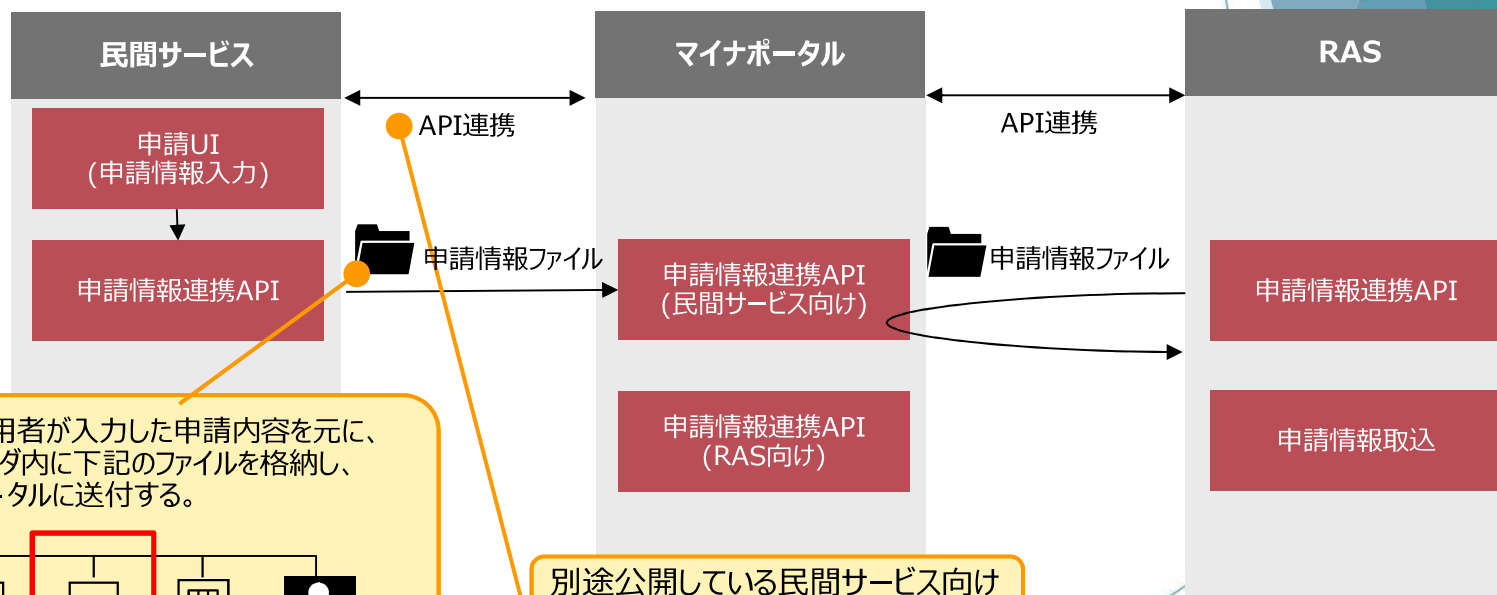
- ①在留資格認定証明書交付申請、②在留期間更新許可申請、③在留資格変更許可申請、
- ④利用者登録、⑤在留資格取得許可申請、⑥就労資格証明書交付申請

＜対象となる在留資格＞ 26種類

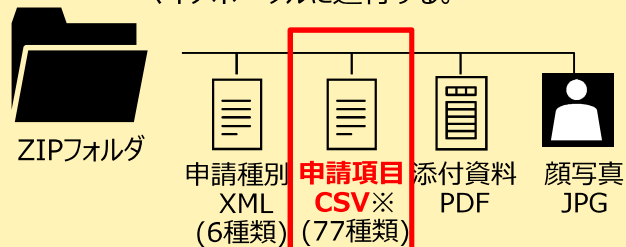
教授	教育	芸術	文化活動	宗教	企業内転勤	報道
経営・管理	研究	技能	技術・人文知識・国際業務	介護	興行	高度専門職
留学	研修	家族滞在	医療	公用	法律・会計業務	特定活動
技能実習	特定技能	日本人の配偶者等	永住者の配偶者等	定住者	—	—

所属機関関係書類は「添付資料PDF」に添付して提出する。

・民間サービスにて、申請種別毎に「XMLファイル」と「在留資格ごとの申請情報のCSVファイル」を生成し、民間サービスからマイナポータル、在留申請オンラインの順にファイル連携することで申請を行う。



ファイル形式：個人利用者が入力した申請内容を元に、ZIPフォルダ内に下記のファイルを格納し、マイナポータルに送付する。



※申請項目CSV：RASの「申請情報一括入力」機能で使用するCSVファイルと同様の形式を想定

別途公開している民間サービス向けインタフェース(I/F)仕様に基づき、民間サービス-マイナポータル間のAPI連携を行う。

## 4. 確定版申請項目CSVファイルの説明

### 4. 1. 「特定技能」に係る申請項目CSVファイル（ドラフト版）からの変更点について

- (1) 公開仕様書の補足、別紙、メッセージ一覧を公開しました。
- (2) 特定技能以外の在留資格の仕様書を公開しました。
- (3) csvレイアウト仕様書  
「在留期間更新許可申請\_特定技能（区分V）.pdf」、  
「在留資格変更許可申請\_特定技能（区分V）.pdf」、  
「在留資格認定証明書交付申請\_特定技能（区分V）.pdf」を変更しました。  
詳細は変更履歴をご参照ください。

### 4. 2. 一括申請用テンプレートファイルの利用について

入管庁HPに掲載されている一括申請用テンプレートを用いて出力したCSVファイルが申請項目CSVファイルのデータの参考になります。  
尚、あくまで参考ですので、仕様につきましては仕様書に沿って開発してください。

<一括申請用テンプレートファイルの掲載場所>

[https://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/online\\_guidance.html](https://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/online_guidance.html)

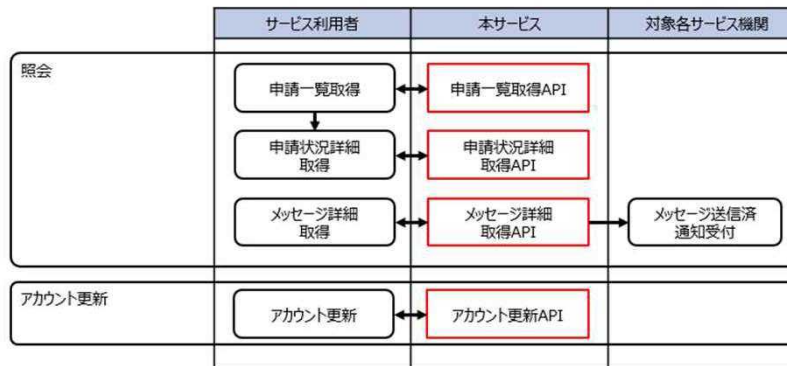
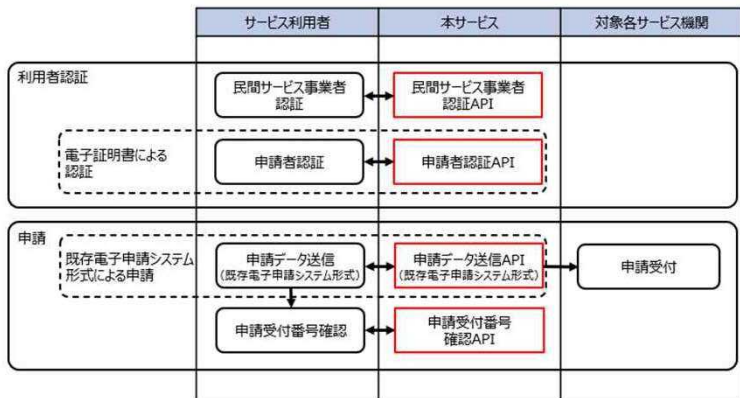
### 4. 3. 申請項目CSVファイル（確定版）の提供方法等について

申請項目CSVの提供方法については、入管庁HPに掲載予定です。  
また、今後、申請項目CSVや業務コードに変更が生じる場合も事前に入管庁HPで掲載予定ですのでご承知おきください。

# 5. マイナポータルAPI仕様

- ・マイナポータルでは、在留申請手続きの円滑化を目的に、API（以下、「在留手続申請API」という）を用意しています。  
在留手続申請APIは、利用者認証用のAPI等、個々のAPIにより構成されています。

<在留手続申請APIの構成>



- ・上記以外に、マイナンバーカードの利用者電子証明書、署名用電子証明書及び、署名値の連携が必要となります。  
（今回、電子署名ウェブサービスを用意しました。（次ページで御説明））
- ・在留手続申請APIを利用するには、利用申請が必要です。 **（12/16(木)に一般公開を行いました。）**

利用申請は「マイナポータルAPI 仕様公開サイト」から行っていただけますようお願いいたします。  
本ページは、「マイナポータルAPI仕様公開」等でインターネット検索すれば見つかります。



API一覧

API	概要
<a href="#">法人設立手続申請API、社会保険・扱手続申請API (申請API)</a>	法人設立や社会保険・税に関する府省への手続の申請・届出を行うAPI仕様等を記載 ※クラウドサービス等を利用した定購書の提出を行うAPI仕様等の申込はe-Taxポータルにて受付中
<a href="#">在留手続申請API</a>	在留資格に関する行政手続の申請を行うAPI仕様等を記載
<a href="#">電子申請等API (ひかりサービス申請API)</a>	各自治体への行政手続の申請を行うAPI仕様等を記載
<a href="#">読券証明書様式取得等API</a>	読券票とAPI

「仕様書取得申請」より申請をお願いします。

以下を確認  
・利用規約  
・換受保持協約書  
・民間サービス事業者向け手続書  
・必要に応じて以下を作成  
・第三者開示承諾書

（利用規約、換受保持協約書に同意の上で）  
[仕様書取得申請](#)

<https://myrna.go.jp/html/api/index.html>

## 5. マイナポータルAPI仕様

### ・電子署名ウェブサービスについて

在留申請APIを用いた在留申請手続では、マイナンバーカードの利用者電子証明書、署名用電子証明書を付与する必要があることから、署名用サービスである「電子署名ウェブサービス」を用意しております。

#### <電子署名ウェブサービス>



The screenshot shows the 'マイナポータル' (My Number Portal) user authentication page. It includes instructions for using a My Number Card for authentication, a section for IC card reader authentication with a '利用者認証をする' button, and a section for smartphone app authentication with a '2次元バーコードを表示する' button. The footer contains 'デジタル庁' and '© 2017 Digital Agency, Government of Japan.'

マイナンバーカード読み取り方法は以下2種類を用意

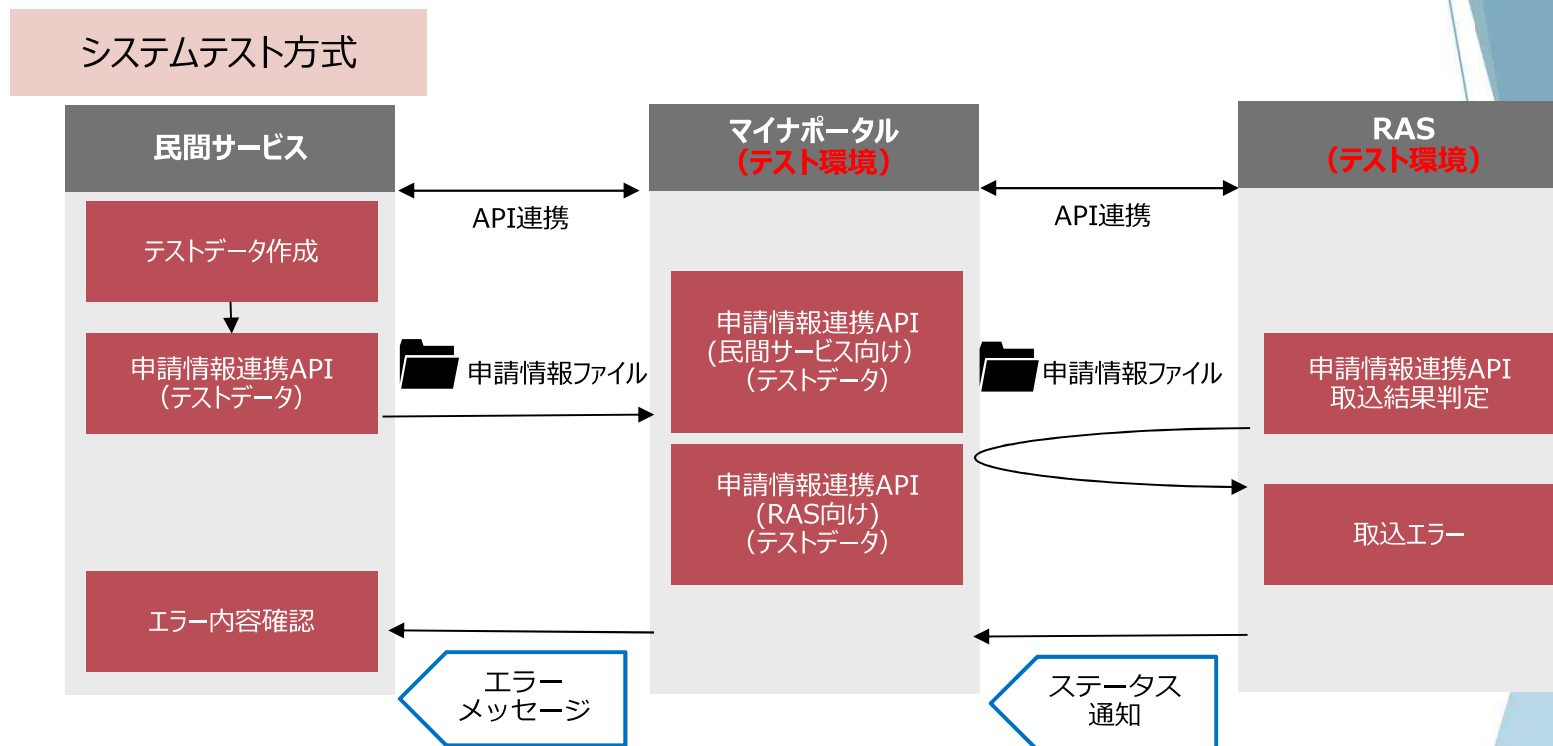
- ・ICカードリーダ方式
- ・2次元バーコード形式（＝スマートフォンでの読み取り）

利用には申請者の端末へ  
マイナポータルAPのインストールをしていただく必要があります。



## 6. テストスケジュール等について

- ・民間APIとのテストについては、令和4年2月2週目から実施可能となる見込み（※）
- ・システムテストの詳細については、おって、民間サービス事業者<sup>※</sup>に個別に連絡（令和4年1月中）



- ①上記期間中に、各民間事業者において作成したテスト用申請データをマイナポータル（テスト環境）に送信
- ②同申請データをマイナポータル（テスト環境）からRAS（テスト環境）に連携
  - ※ エラー発生時は、民間事業者において、エラーメッセージからエラー内容を確認し、修正の上、再度テスト用申請データを作成・送信

（※）申請数が殺到した場合、前後する可能性があります。